

核融合エネルギーフォーラム会員各位

令和4年9月5日

炉工学クラスター 中性子源サブクラスター
世話人 横峯 健彦 (京大)
世話人 春日井 敦 (量研)

中性子源サブクラスター会合
(令和4年度第1回)のご案内

平素より、核融合エネルギーフォーラムの活動にご協力いただきありがとうございます。

炉工学クラスター中性子源サブクラスターでは、日欧協力で実施している幅広いアプローチ活動の国際核融合材料照射施設の工学実証・工学設計活動(IFMIF/EVEDA)事業、及び核融合炉材料、ブランケット、ダイバータの開発において重要な施設として位置付けられている核融合中性子源の設計・開発について、全日本的な取り組みとして情報の周知と共有をはかるとともに国内専門家による幅広い意見の交換を行ってまいりました。

IFMIF/EVEDA 事業では、これまで多くの大学や研究機関との連携協力や共同研究により、プロジェクトを推進してまいりました。また加速器開発においては、昨年7月より原型加速器の5MeVでの加速を行う高周波四重極加速器による大電流・長パルス試験運転を実施し、長パルス試験のためのRF入射、入射器からの定常ビームの実証、超伝導加速器の組立再開、遠隔実験参加を用いた日欧の密接な連携協力等により大きく進歩しています。

また、核融合中性子源(A-FNS)の設計活動については、昨年11月よりBAフェーズIIによる国際協力により日欧共通課題であるリチウムターゲットループのR&D、中性子源設計を開始し、リチウムターゲットループの純化システムの開発や中性子源設計の安全解析等を進めています。さらに、文部科学省核融合科学技術委員会における第1回中間チェック&レビューを経て、本年4月からA-FNSの工学設計を開始しています。

今回の会合では、IFMIF/EVEDA 事業で進めているIFMIF 原型加速器開発の活動状況報告ならびに核融合中性子源 A-FNS の設計進捗に関する報告を行い、産業界の方々も含めた幅広い議論と意見交換を行います。

以下に、開催要領を記します。皆様方のご参加を宜しくお願い致します。

記

日時：令和4年11月10日(木)10時~12時

開催形式：Web会議方式(参加予定者に別途案内)

予定議題：

- 1) はじめに(会合の趣旨説明、前回会合報告書)
- 2) 本年度のIFMIF/EVEDAに関する報告(LIPAcの活動報告)
- 3) 核融合中性子源A-FNSの設計活動に関する報告
- 4) 総合討論

○申込先・連絡先：(会合幹事宛)

佐藤 聡 (量研、sato.satoshi@qst.go.jp)

○参加申込締切：

令和4年10月18日(火)

・核融合エネルギーフォーラム会員のみが参加可能です。事前登録(申込)

を必ずお願いします。

- ・本会合の議事内容、録音、録画ならびに発表資料等の公開はご遠慮下さい。
- ・本会合で講演や発表などを希望される方は、タイトルや要旨を添えてお申し込み下さい。但し、時間の制約などご希望に添えないこともありますので、予めご了承下さい。
- ・コメント等がありましたら、参加申込書の該当欄にご記入下さい。

※申し込み・問い合わせとも、核融合エネルギーフォーラム事務局ではありません。ご注意ください！

参加申込書

中性子源サブクラスター会合
(令和4年度第1回)

氏 名：
会員 番号：
所属・職位：
連絡先：
電子メール：
コメント欄：

会合への参加はフォーラム会員に限らせていただきます。入会ご希望の方は、
<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>
にアクセスし、サイドメニュー「入会のご案内」をご覧ください。
入会に当たり入会費及び年会費は不要です。

以上

核融合エネルギーフォーラム事務局
E-mail: fusion-energy-forum@qst.go.jp
FAX: 029-270-7468
